

agriculture
communication
magazine

no.110
11月
2017

ば

さ

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>



特集

収穫感謝祭

実りの秋。黄金色に輝いた稻穂がまぶしい季節です。そんななか管内の小学5年生が稻刈りを体験しました。(詳しくは16ページに掲載)

● Contents／目次

- 宮農インフォメーション
- 女性のページ
- 農業指導センター情報
- ベジタブルライフ
- お知らせコーナー
- 年金友の会
- 読者のコーナー

県産農畜産物が大集合! 収穫感謝祭

キヤベツの抱え取りは今年も大盛り上がり

実りの秋を満喫



消費者との交流を目的に、収穫感謝祭（収穫感謝祭実行委員会主催）を10月14・15日の2日間にわたり開催しました。

会場では県内JAの新鮮な農畜産物や加工品の販売・試食などを行われました。当JAも、特産品であるズツキニーやシイタケ、ホウレンソウなどを販売。大勢の来場者が足を運び、賑わ

J A 共済群馬県小・中学生書道、交通安全ポスター конкурールでは、当管内から3人が見事受賞しました。



六年 都九 刺 史 大綠 地の

生命の尊重

条幅の部
佳作 木村ありさん
(北橋中1年)

いを見せました。

このほか、キヤベツの抱え取りや群馬の野菜大抽選会、県農協

平成29年11月／no.110

守りたい 地域の文化と伝統

竹の里フェスティバル

第11回渋川市たちばな竹の里

フェスティバル（同実行委員会主催）が10月21日・22日の2日間、北橘行政センターと北橘公民館で開かれました。台風の影響で大粒の雨が打ち付ける中、「竹」

に関する様々な催しや、第20回八木節大会などが行われました。

21日のメインイベント「竹と光のページェント」では竹筒内のろうそくに火を灯すと、かわいらしいぐんまちやんが幻想的に浮

かび上りました。

竹工芸作品展では、見応えのある140点もの花かごや、ざるなどが会場に並べられました。丁寧に編みこまれていて美しい」と来場者を驚かせました。

当JAもこのフェスティバルを盛り上げようと、500人分の赤城ポークと牛乳を来場者に振る舞いました。試食した来場者からは「お肉がやわらかい」との声が上がり、地元の味を存分にPRすることができました。



しなやかな竹が織りなす工芸品



ぐんまちやんのオブジェ
会場を盛り上げた八木節大会



中学生が牛乳をPR



おいしい匂いが会場に漂います

赤城ポークに長蛇の列



JA赤城たちばな インフォメーション



収量を測ります



南雲さんも協力

**JAコンニャク作況調査
管内の4ほ場で実施**

JAは10月12日、平成29年度コンニャク作況掘取調査（群馬県蒟蒻生産協会主催）を実施しました。この調査は、県内60ヶ所のほ場を対象に行われ、コンニャクの生産量の的確な把握により、価格の安定を図るとともに、

畝幅・掘取長、健全・腐敗球数、重量などを調査し、それにに基づく10ヶ所あたりの収量の予測などをを行い、前年比と比較します。

継続的に作況調査に協力しているコンニャク農家の南雲重平さんは「去年と比べると今年は天気が良くなかったせいか、生育の良い場所と悪い場所の差が激しかった。生産量は上がらないかも知れないが、この調査をぜひ生かし、技術対策につなげてもらいたい」と述べました。

地域特産コンニャクの振興につなげようとするものです。

渋川地区農業指導センターや

全農ぐんまの協力のもと、管内のコンニャク農家4軒のほ場を調査しました。掘取りは、調査ほ場の対角線上に1ヶ所10株ずつ3ヶ所30株について行いました。

JA赤城たちばな青年部は9月4日、農業のある地域づくりの大切さを地域住民へアピールするため、當農生活センターでPR用看板を作りました。

部員らはタイトルを決め、下書きをした後丁寧に色を塗り、ペニヤ板を使用した手描きのオリジナル作品3枚を完成させました。

看板には、部員たちの農業に

対する熱いメッセージが込められています。タイトル「宇宙へはばたけ群馬の農業」では、外国産に頼らず「安心・安全」であるJA赤城たちばな管内の特産物が、世界を越え宇宙にまで届いてほしいという想いが込められています。

看板は群馬県農協青年部協議会が主催する手作り看板コンクールに出品され、優秀3作品は全国コンクールに推薦されます。

また午前中に、前橋市の桃の木川グラウンドで行われたソフトボール大会でも部員らは善戦しました。



完成した看板3作品



J Aたのふじチームとの攻防戦

**届け熱き想い
青年部が看板作り**

家族経営協定 豊かな農業経営へ

平成29年度渋川市家族経営協定合同調印式が8月17日、渋川市役所第二庁舎で行われました。

この協定は 農業の経営方針や役割分担、労働条件や生活面のルールなどについて、家族間で話し合い文書にまとめて、配偶者や後継者などが、自覚とやりがいをもって農業経営に参画できるというものです。一人一人が意欲と能力を十分に發揮し、ワークライフバランスの向上と農

業経営の改善につなげています。

立会人を務めた当JAの角田組合長は「30年前は農業人口も多く、農地を借りたくても借りられないほど盛んだったが、近年は農業人口も減少している。ぜひ

家族経営協定締結者名簿(敬称略)

No.	経営主	締結者	地区	経営類型
1	都丸 悟	礼	赤城町 敷島	露地野菜
2	堀井 一平	裕紀	赤城町 溝呂木	露地野菜
3	長岡 和代	友也 圭一 みつ惠	赤城町 上三原田	施設野菜 水稻



家族経営協定合同調印式に参加した皆さん

就農支援講座 野菜づくり

JJAは8～11月、就農希望者や定年帰農者らのバックアップを図るため、平成29年度就農支援講座を開講しました。土づくりや栽培管理、農機具の使い方や農業経営の基礎などを講義しま

同講座は今年で11回目。県内市、JA全農ぐんまのサポートもあり、幅広い知識と技術を習得できると支持を得ています。

今年の受講者はJA職員3名を含む14人です。「おいしい野菜を作りたい」「この講座で得た知識を知り合いの農家に共有できたら」と受講者は各自の目標を掲げ、集中して講義を聞いていました。

車して注意点を確認しました。
「最近は高齢者による農作業死亡事故が増加している、もう少しだから終わらせようという考えは大事故につながるので無理な作業はしないように」と中澤講師は強く呼び掛けました。



第3回の講座は



講習を受ける大勢の参加者

woman voice

女性のページ



おいしい匂いが食欲をそそります



出来上がった焼き鳥

**健康レシピを食卓へ
アメニティが料理講習**

AKAGIグリーンアメニティ
部会は10月3日、赤城営農経済

講師にエークックサービス(株)
の平田充さんを招き、山菜おこ
わや焼き鳥、大学芋などの作り
方を学びました。平田さんは「大
学芋のタレを作るときに、酢を
入れることで冷めても、芋同士
が固まるのを防ぐ」とアドバイス
しました。

このほかにも、なべやフライパ
ンの使い方を確認した部員ら
は、講師の巧みな語りに笑つた
り、感心したりと充実した料理
講習会になりました。

音楽療法士の高橋由貴子講師
は「笑顔になると血流が良くな
り脳が活性化する、音楽や歌に
はその力があるのでぜひ役立て
ました。

音楽療法士の高橋由貴子講師
は「笑顔になると血流が良くな
り脳が活性化する、音楽や歌に
はその力があるのでぜひ役立て
ました。

センター野菜集出荷場で健康料
理教室を開きました。忙しい農
家の方でも、家庭にある身近な
食材を使って、簡単に健康料理
を作ればと16人の部員らが参
加しました。

講師にエークックサービス(株)
の平田充さんを招き、山菜おこ
わや焼き鳥、大学芋などの作り
方を学びました。平田さんは「大
学芋のタレを作るときに、酢を
入れることで冷めても、芋同士
が固まるのを防ぐ」とアドバイス
しました。

このほかにも、なべやフライパ
ンの使い方を確認した部員ら
は、講師の巧みな語りに笑つた
り、感心したりと充実した料理
講習会になりました。

**自然と笑顔に
音楽の力を実感**

ひまわり会は9月27日、沼田
市にある内田病院の音楽療法士
を招き、音楽療法研修会を八崎
ふれあい館で開きました。参加
者は会員や福祉施設で働く地域
の方々17人です。

音楽や歌を通じて認知症の予
防や進行の抑制、不安やストレ
スの解消などに効果がある音楽
療法。高齢者が集まるミニディ
サービスで活用できたらとの意
見があり、今回で2回目の研修
会となりました。

会員らは、「里の秋」など懐か
しい童謡を思い出して歌う回想
法や、「ちようちよう」を片假名の
「パ」「タ」「カ」「ラ」の4つの音を
発して歌う口の体操のほか、タ
オルを使つた手遊びを実践。コ
ミュニケーションをとりながら楽
しく脳トレができる音楽療法
は、会員らの心をグッと引き寄
せました。

てほしい」と述ました。

研修を終えた会員らは「一つの
曲でも歌い方次第で脳トレにつ
ながることを知れて参考になつ
た」「音楽のすばらしさに気付け
て良かった」と、いきいきと話
しました。

2人の息もぴったり



リズムに合わせて手遊びする会員ら



JA赤城たちばな



雨にも負けず、
を見せる部員
笑顔

ミニディサービス 予定表 遊びに 来ませんか!

とき	地区名
11月21日	北橘町真壁美保
11月24日	赤城町津久田第一
11月28日	赤城町津久田第二
11月30日	北橘町真壁下
12月 5 日	赤城町津久田第三
12月 7 日	北橘町箱田
12月12日	赤城町北上野
12月14日	赤城町勝保沢
12月19日	赤城町津久田第四
12月21日	北橘町上箱田
1月11日	赤城町見立・滝沢
1月18日	北橘町下箱田
1月25日	北橘町小室

午前10時より
各地区集会所で開かれます

した。天気も良く、初秋の爽やかな風の中、無事に全員登り切り達成感を味わっていました。

「歩くことは手軽な健康法、大変だつたが良い運動になつた。次回は別の山を歩きたい」「とても楽しかつた、また是非参加したい」と部員らは晴れやかな表情で話していました。

した。天気も良く、初秋の爽やかな風の中、無事に全員登り切り達成感を味わつていきました。



ハイキングを終え、記念の1枚

雨が降り落葉が散る中、部員らは楽しい会話に花を咲かせていました。

人気スポットの奥只見湖遊覧船も体験。船上から眺める湖上の紅葉や折々の景色に感動していました。

その後、銀山平温泉の白銀の湯で冷えた身体を温め、日常の疲れを癒しました。

雨が降り落葉が散る中、部員らは楽しい会話に花を咲かせていました。

人気スポットの奥只見湖遊覧船も体験。船上から眺める湖上の紅葉や折々の景色に感動していました。

その後、銀山平温泉の白銀の湯で冷えた身体を温め、日常の疲れを癒しました。

AKAGIグリーンアメニティ部会は10月12日、新潟県銀山平森林公園(只見国立公園)で健康づくりハイキングを開催しました。

アメニティ 紅葉の中ハイキング

大自然を満喫 女性部ハイキング

J A 女性部は9月5日、心身の健康増進を目的に高尾山のハイキングを行いました。参加者は部員やJA職員ら18人。

ハイキングに参加した皆さん



あと一回！ よし、頑張るぞ

農業指導センターライン情報

落葉果樹は収穫後の秋期から冬期に、翌年の発芽・生育初期に必要な養分を貯蔵・蓄積します。この時期に十分に養分を蓄積することで、翌年の生育が順調に進みます。適正な管理を行い、来年に備えましょう。

表1 成木果樹の元肥施肥基準

果樹名	施肥量(kg)		
	窒素	リン酸	カリ
りんご(わい化)	12	6	10
ブドウ(巨峰)	3	12	5
カキ	9	8	8
ブルーベリー	6	6	6

1. 元肥の施用

永年作物である果樹にとって、果実を実らせるることは大変な負担となります。

元肥は、樹勢の回復、充実した花芽の形成、低温障害の軽減、隔年結果の防止などに効果があり、高品質な果実を安定生産するためには重要です。ブドウでは10月から11月に、リンゴやカキでは11月から12月に、ブルーベ

リーでは3月に施用します。元肥の施肥位置は、養分を吸収する細根が根の先端部に多く分布しているため、幹の近くではなく枝の伸びている範囲とし、施肥後は根を切らないように軽く耕します。

施肥基準(表1)に基づいて、樹勢や果実の着色・肥大などを見て、施肥量を加減しましょう。特に、窒素過多になると、りんごでは石灰欠乏、ブドウでは着色不良などの弊害が生じる場合があります(表2)。

表2 窒素施肥量の目安

木の状態	
樹齢 樹勢 葉色 葉の光沢 葉の大きさ 生理結果 果実の着色 収穫量	若い← 強い← 濃い← 良好← 大きい← 多い← 遅い← 少ない←
	適正 適正 適正 適正 適正 適正 適正
	→老木 →弱い →薄い →不良 →小さい →少ない →早い →多い
窒素の量	減らす←
	↓
	基準値
	→増やす

2. たい肥の利用

たい肥は、微量要素や微生物を含む良質な有機質改良資材で、水もち・水はけや根張り、保肥力の改善に活用します。10アール当たり1~2トを目安に施します。ただし、たい肥を施用する場合は、窒素量や肥料成分の過多による悪影響を避けるため、各肥料の特徴を考慮しながら投入量を控えたり、肥料を減肥したりします。

3. 土壤診断の活用

近年の果樹園では、これまでの施肥により、カリやリン酸が過剰傾向にあります。自園の、土壤の健康状態を知るために、土壤診断を実施しましょう。適切な施肥量を投入することで、果実の安定生産につながります。さらに、たい肥の利用で施肥を抑えられ、コスト削減にもつながります。

○ たい肥の特徴

牛ふんたい肥：窒素の含有率が低く、ゆっくりと効きます。

鶏ふんたい肥：リン酸、カリなどの肥料成分の含有率が高く、比較的早く効きます。

豚ふんたい肥：肥効は牛ふんと鶏ふんの中間で、有機肥料に近い効果が期待できます。

ベジタブル ライフ

イラスト: 小林裕美子

ゴボウ

~日本で食用とされる「薬になる根菜」~

見分け方

ひげ根が少ない

弾力があり、太さがある程度均一で、先端が緩やかに細くなっている

表面にひび割れや黒ずみがあったり、先端がしおれているものは避ける

土付きの方が日持ちしやすく、風味も損なわずにいい

太過ぎると中に空洞がある

大浦ぼうとうや堀川ぼうとうなどは太くてずっしりしたものが良品



ゴボウのいろいろ

滝野川ぼうとう

長さ1m前後、直徑約2~3cm。長根種の代表品種で、1700年ごろから現在の東京都北区滝野川地域で栽培されていた。根が柔らかく味が良い。関東地方を中心に作られている。

大浦ぼうとう

千葉県匝瑳市大浦地区の特産品。長さは約60cm、直徑10cmにもなる短根種の太い根は中に空洞があり、その空洞を使って肉詰め料理などができる。成田山新勝寺にて奉納されたため市場には出回らず、市販の「大浦ぼうとう(大浦ゴボウ)」と区別される。

堀川ぼうとう

京都の伝統野菜の一つで、長さ50cm前後、直徑6~8cmの太い短根種。先端がタコの足のように枝分かれしている。中心部に空洞がある。栽培途中で横向きに植え替えることで、独特な太いゴボウに育つ。特有の香りがあって柔らかく、煮物や詰め物に適している。

サレシフィー(西洋ゴボウ)

ヨーロッパ原産のキク科の野菜。日本のゴボウに似ているが別種。長さは約20~30cmと短く、肉質は柔らかく、皮をむくと中は白いフランスやドイツなどでは煮込み料理やスープ、グラタンなどに使われる。

ゴボウのピミツ

ゴボウの原産地はユーラシア大陸北部とされ、野生種が広範囲に分布している。食用にするのは世界的に見ても日本、台湾、韓国など一部。

中国では古くから野生のゴボウを薬用していたんだ。漢方では「悪寒」(書かれ)、利尿作用や化膿(かのう)止めの効果があるといわれているよ。

平安時代日本草和名(カモニ)和名抄(カモニヨウショウ)には、「キタキヌ」という名前で登場。宮廷の献立の一つにもなっていたという記録がある。

青森・茨城・北海道で全国の半分以上を生産しているよ。

主な産地



保存方法

乾燥に弱い。土付きのゴボウは新聞紙で包んで冷暗所に一度に使い切れないときは、ささがきにして軽くゆでて、しっかりと水気を切り保存用袋などに入れて冷凍保存



ゴボウのチカラ

便秘改善、高血圧予防、風邪予防、貧血予防、生活習慣病予防

タンニン クロロゲン酸
強い抗酸化作用
免疫力の向上や老化予防

イヌリン
腸の働きを整える
血糖値の上昇を抑制

リグニン
コレステロール値を抑制
腸のぜん動運動を活発にする

楽しみ方・食べ方のコツ

風味やうま味は皮の部分に多い。皮はむくのではなく、たわしや包丁の背で軽くこすぐ程度にすると良い。



水にさらさずそのまま調理した方が風味や栄養分を無駄なく生かせるが、白く仕上げたい場合は変色を防ぐために切ったたら水に酢水にさらす



切り方



鉛筆を削るようにそぐ。
ピーラーを使うと簡単

定番メニュー



ゴボウを細切りにして、さっと酢水にさらし、鍋で水から火にかけゆでる。水気を切り、調味料とあえる。

「みやまさり」の 種芋を販売します

「みやまさり」は、県の試験場で育成され、生子の形状と品質で選抜された品種です。生子が球状で植付機を使用でき、耐病性も「あかぎおおだま」と並のため、省力化や低コスト化に期待されている品種です。

この「みやまさり」を赤城町の研究会が販売しますので、希望する方はお申し込みください。

●販売の対象者
コンニャクの生産に意欲的な農家

●販売する種芋
1個重1キロ未満の球茎
なお、申込者多数の場合には、申込者の人数で均等割りにします

●申込先

赤城営農経済センター

☎ 0279(56)8941

平成29年11月20日(月)

●予約・問い合わせ先

(平日8時30分～17時00分)

☎ 0279(52)2116

製粉機の年末年始の ご利用について

北橘町真壁の製粉機(小麦・そば)の年末年始のご利用は、次の通りとさせていただきます。

期 間	利 用 時 間	利 用 制 限	備 考
11月1日(水)～12月22日(金)	8:30～15:30	1回30kg	土・日・祝祭日は、要予約
12月23日(土)～12月28日(木)	8:30～15:30	1回30kg	要予約
12月29日(金)～1月4日(木)	ご利用いただけません		
1月5日(金)～	8:30～17:00		通常営業



求人サイトを活用してみませんか

J Aは農業求人サイト「第一次産業ネット」(運営会社：株式会社LifeLab)を管内正組合員が無料で利用できるサービスを開始します。正組合員のみなさんは、アルバイト・パートの募集や農業後継者の募集などの労働力確保にかかる求人広告の掲載をすることができます。

労働力の確保でお困りの方々に活用していただき、JA管内の農業生産の拡大と所得増大を支援します。

サービスの開始時期や具体的な手続きなどの詳細は、次の連絡先までお問い合わせください。

●問い合わせ先

農産園芸課 星野

☎ 0279(52)2116
畜産課 都丸

赤城営農経済センター 須田
☎ 0279(56)8941

① 本サービスは正組合員のみへの提供となっています。ご利用になる場合にはJAにて

② 求人サイト掲載のサービスであり、必ず人材を採用できることを保証するものではありません。

退職者

お世話になりました

9月

永井碧央

【前号のお詫びと訂正】
「つばさ9月号」14ページの石田製麺さんの俳句に誤りがありました。

誤) 羅をさらり着こなす
頂かな
正) 羅をさらり着こなす

色香かな
お詫びして訂正いたしました。



ウインター キャンペーン Winter Campaign 2017

■キャンペーン期間: 平成29年11月1日(火)~平成30年2月28日(木)

期間中、対象商品をご契約いただくご契約金額に応じて「素敵なグッズ」を先着順でプレゼント!!

JAバンク群馬 ウィンターキャンペーン 2017

■キャンペーン期間: 平成29年11月1日(火)~平成29年12月29日(金)

期間中、対象商品をご契約の方に抽選で、最大**2,500名様に5,000円相当のいすれか1つ群馬県産農畜産物があたる!!**

JAグループ群馬

JA赤城たちばな

JA赤城たちばな 店頭表示金利の**3倍** 特別金利**7倍**

JAの窓口へ新規で預入された方が対象となります。

貯金対象	定期貯金 定期貯金(新規1年のみ) 定期貯金(新規2年以上)	定期積金 定期積金(新規1年のみ) 定期積金(新規2年以上)
受入対象	総合ATM・普通預金・活用式(ATMからの受入はできません)	証書式
貯金対象	個人の方になります。	
預入金額	50万円以上(1ヶ月~12月のキャンペーン期間中の対象定期貯金累積預入額)	
当期本数	25,000本	個人の方に限ります
抽選権	●5万円以内(1ヶ月~12月のキャンペーン期間中の対象定期貯金累積預入額)	定期貯金1年 定期貯金2年以上 店頭表示金利の3倍
賞品	群馬県産農畜産物(5,000円相当)4種類づつ(1つずつ)お選びいただけます。 ①群馬県産 牛肉加工品詰め合わせ ②群馬県産 上州牛肩ロース肉内用スライス ③群馬県産 豚肉加工品詰め合わせ ④群馬県産 薩摩赤城ど焼肉セット	定期貯金1年 定期貯金2年以上 店頭表示金利の7倍
申込解約	当期解約は不可です。解約された場合は抽選権が失効されます。	契約額 20万円以上(1ヶ月単位) 30万円以上(1ヶ月単位)
注意事項	●商品のお届け先はJAへの届け先でお願いいたします。商品の発送は平成30年3月以降となります。 なお、転居先不明・長期不在等で商品をお届けできない場合は当選を無効とさせていただきます。 ●抽選につき、お一人様あたりの当選は1本とさせていただきます。 ●商品は一時所得と考えられる確定申告が必要な場合があります。詳しくは税理士等の専門家にご相談のうえご確認ください。	利率 満期日以後の金利は、解約日における普通貯金利率にて計算します。 利子始算日 利子終算日 地方税5%の分離課税がかけられます。 利子終算日 地方税5%の分離課税がかけられます。 備考 ●JAの窓口へお近くのJA赤城たちばな支所窓口へお問い合わせください。 ●本商品は貯金保険制度の対象です。

(平成29年11月1日㈪)

JA赤城たちばな

ウインター キャンペーン Winter Campaign 2017

■キャンペーン期間: 平成29年11月1日(火)~平成30年2月28日(木)

さらに、以下の条件に当てはまる方は

組合員(新規加入含む)の方
当JAでお受取り(新規受取り含む)の方
当JAで給与をお受取り(新規受取り含む)の方
当JAで給与をお受取り(新規受取り含む)の方
当JA発行のJAカードをお持ち(新規発行含む)の方

JA赤城たちばな 店頭表示金利の**3倍** 特別金利**7倍**

JAの窓口へご新規で預入された方が対象となります。

貯金対象	定期貯金 定期貯金(新規1年のみ) 定期貯金(新規2年以上)	定期積金 定期積金(新規1年のみ) 定期積金(新規2年以上)
受入対象	総合ATM・普通預金・活用式(この定期貯金はATMからの受入はできません)	証書式
貯金対象	個人の方になります。	
条件および 適用金利	定期貯金1年 定期貯金2年以上 店頭表示金利の3倍	定期貯金1年 定期貯金2年以上 店頭表示金利の7倍
契約額	20万円以上(1ヶ月単位)	30万円以上(1ヶ月単位)
利率	ご契約内容により、利利率は初回預期日で当座致します。 自動更新後は店頭表示金利が適用されます。	満期日以後の金利は、解約日における普通貯金利率にて計算します。
利子始算日	毎年1月31日(翌年1月1日)をもって利子計算日とします。	毎年1月31日(翌年1月1日)をもって利子計算日とします。
利子終算日	毎年12月31日(翌年1月1日)をもって利子計算日とします。	毎年12月31日(翌年1月1日)をもって利子計算日とします。
備考	●JAの窓口へお近くのJA赤城たちばな支所窓口へお問い合わせください。	●JAの窓口へお近くのJA赤城たちばな支所窓口へお問い合わせください。

(平成29年11月1日㈪)

JA赤城たちばな

群馬県産オリジナルトマトジュース

群馬県産完熟トマトを 旬にしぼったストレートの トマトジュースです。 赤城町、北橘町産の トマトも入っています。

お問合せ・ご注文先

ふれあいの店北橘店 52-2104
ふれあいの店横野店 56-2023
ふれあいの店しきしま店 56-2325

1ケース・30缶入
(190g×6本×5) 2,160円

Del Monte Quality 群馬県産トマトジュース

群馬県産トマトを
旬にしぼったストレートの
トマトジュースです。

※1、「底塩」は、厚生労働省・栄養表示基準により、ナトリウムが120mg/100ml以下と定義されています。(本品は83mg/100ml)。

※この夏に収穫された、完熟トマトを使用しています。トマトの生育・収穫状況によっては新規時期が遅れる可能性がございますので、なにとぞ理解のほどお願い致します。



左から生方さん、南雲さん、萩原さん

優勝 生方寅雄さん
準優勝 南雲かね子さん
3位 萩原重樹さん

結果は次の通りです。
競技の結果、生方寅雄さんが優勝し、43人がホールインワンを達成しました。腕を競いました。

第19回年金友の会グラウンドゴルフ大会を9月5日、赤城総合運動公園陸上競技場で開きました。会員136人が参加し、

優勝は生方さん! グラウンドゴルフ大会



練習の成果を發揮! マレットゴルフ大会

第11回しきしま支部年金友の会マレットゴルフ大会を9月14日、敷島緑地公園マレットゴルフ場で開きました。

会員51人が参加し、親睦を深めながら熱戦を繰り広げました。

会員51人が参加し、親睦を深めながら熱戦を繰り広げました。

結果は次の通りです。

10月4日には、3支部合同の第9回年金友の会マレットゴルフ大会を同地で開きました。会員95人が参加し、大いに盛り上がりました。

結果は次の通りです。

【男性の部】

優勝 村田勝太郎さん
準優勝 狩野安男さん
3位 都丸正さん

【女性の部】

優勝 柴崎浩子さん
準優勝 田村伸江さん
3位 新井明子さん



左から狩野(安)さん、村田さん、都丸さん



左から新井さん、柴崎さん、田村さん

【男性の部】
優勝 須田博美さん(9区)
準優勝 狩野行雄さん(2区)
3位 狩野安男さん(7区)

【女性の部】
優勝 遠藤峯子さん(7区)
準優勝 北林さちよさん(2区)
3位 狩野千代子さん(2区)



左から狩野(安)さん、須田さん、
狩野(行)さん



左から狩野(千)さん、遠藤さん、北林さん

休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失
JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
☎ 0120-25-4422

●交通事故(=自動車共済の事故受付)
JA共済事故受付センター
☎ 0120-258-931

●LPガス切れ・故障
JAあんしんセンター ☎ 0120-182-571

●葬祭に関する連絡先
ふれあいの店北橘店 TEL.0279-52-2104
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



9月末のJA報告

組合員総数	3,683人
(うち正組合員	2,177人)
出資金総額	5億 7,806万円
事業実績	
貯金総額	327億 8,778万円
貸出金総額	39億 141万円
長期共済保有額	1,193億 416万円
農畜産物販売総額	20億 4,107万円
購買品供給総額	11億 5,968万円
自己資本比率	19.41% (平成29年2月末現在)

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

■指定店

- ・ギフトショップイノ・須田葬祭
- ・さいとう典礼

24時間受付対応電話番号

TEL 0279-52-2104
0279-56-2023
0279-56-2325

J A
葬祭事業の
お知らせ

休日相談会開催!!

ローン、相続、自動車共済、生命共済など お電話または窓口にてご予約受付中

JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。

開催日	11月26日(日)・12月9日(土) 12月10日(日)・1月13日(土)
開催時間	9:00~15:00
開催場所	北橘支所 ☎ 0279-52-2103 横野支所 ☎ 0279-56-2021 しきしま支所 ☎ 0279-56-2301

理事会だより (9月27日)

協議事項
第1号議案
育児介護休業等規程の変更の件
第2号議案
員選任規程細則の変更の件
定款附属書役員選任規程細則の変更の件

収入の目安(10haあたり)

収量	7,000kg
単価	314円/kg
粗収益	2,198千円
所得率	55%
所得	1,200千円

● JAでは、栽培希望者を募集しています。ぜひ始めてみませんか。
●問い合わせ先
農産園芸課 星野・須田
☎ 0279(52)2116

露地ナスは少ない資材で栽培ができる、長期間の収穫が可能で、価格も安定していることから、所得も確保しやすい品目です。露地ナス栽培の特徴は、5月に苗を定植し、6月から霜が降りるまで収穫します。よって長い期間栽培するため、栽培管理や収穫調整作業に多くの労働時間が必要になります。

群馬県のナス栽培は、全国2位の作付面積を誇っています。平坦地から中山間地まで、ほぼ全域で栽培されています。

あなたも始めてみませんか

読者

あなたの俳句 お待ちしております。

みなさん、
ご応募
ください。

[投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)
郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

[投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

[投句先]

JJA赤城たちばな 企画管理課

[締め切り]

平成29年12月5日

俳句

選者 狩野 忠史

ほてい草うす紫は師の色に
敬老会思ひ出せなき友のをり
下田よしい

豐饌と麦藁帽の元村長

諸田みね子

評 北橘村も合併して十一年。最後の村長さんでもかなり高齢であろう、農に生きる人は老いても元気だ。

コトナリ

祭り足袋軒に干されて跳ねてをり

石田袈裟男

評 この祭り足袋は阿波踊りや倭武多まつりを想像する。風にゆられている足袋が未だ踊っているように見える。

終電の片隅にをり秋氣満つ

佐藤 満子

評 乗客の少ない終電車。ひとりで乗つていると淋しさもあり夜もおそいのでひんやりした秋気が身に沁みる。

稻穂垂る日照不足を物とせず

角田美枝子

疵のある梨はおまけの直売所

角田タケ子

落日や薄化粧せし庭の柿

諸田 広子

無農薬の大根を引き讚へけり

齋藤 梢保

ひと時の夕日かきたて葉鶴頭

吉田 春江

雨上がり畠一面の赤とんぼ

奈良 素子

教え子と尽きぬ話や秋の宿

石田 トミ

高橋かづ江

百日紅精一杯に今を咲く

山後とし子

畠荒れて思案あれこればつた飛び

高橋 初江

農継ぎし姉は喜寿なり大根蒔く

諸田 夏江

風運ぶ銀木犀や孫の便り

高橋 絹江

手花火に弾む声あり膝の上

岩崎 恵子

ふるさとの妙義連山秋澄めり

大谷利律子

木下闇隠るるよう恋道祖

狩野ミエ子

蚊遣火のくゆりと妻の厨かな

大友 龍子

勇壯な緋色のねぶた宙を行く

藤川ひとみ

片づけの手元にどどく風は秋

松岡 悅子

あつけなき手話の別れや秋の暮

星野 幸子

植えるのも刈るのもひとり稻架を組む

選者 詠



足踏み脱穀機に初挑戦
(橋北小)



千歯こきを
体験、力が入りま
(橋北小)

収穫の秋が到来 小学生が稲刈りに挑戦

9～10月にかけて管内の小学
5年生が稲刈りを体験しまし
た。それぞれの学校で、田植え
をした稲です。

児童らは、鎌の使い方や刈り
取り方法などの指導を受け、悪
戦苦闘しながら手刈りに挑戦
しました。

津久田小は、刈り取った稲を
結束し、はんてに掛ける作業を
体験。

橋小と橋北小は千歯こきや足
踏み脱穀機などの伝統農具を使
い、もみを落とす脱穀作業を体
験しました。

「すごく楽しい」「もっと稲を刈
りたい」と児童らは夢中になつて
いました。



刈り方、マスターしたよ(橋小)



稲刈りを終え、みんなで
記念撮影(津久田小)

大事そうに稲を抱える児童ら(橋小)

はんて掛けで自然乾燥
(津久田小)



巨大な安納芋を
掘った奈良さん

発見！

巨大な安納芋 奈良さんが

北橘町下箱田の奈良新作さ
んの畑で巨大な安納芋が見つ
かりました。植えつけたのは
6月中旬ごろ。重さは12.5
キロもあり、片手では持ち上げ
られないほどの大きさです。

奈良さんは「食
べてみたが、大
味で甘さがあま
りない、観賞用
だつたね」と笑い
ながら話してい
ました。

親子で安全確認 渋川交通安全フェア

9月2日に渋川市民会
館で平成29年度交通安全
フェア（渋川交通安全協会
主催）が開かれました。

大勢の来場者が交通安全
全について再認識し、パト
カーや白バイの試乗は子
どもたちに大人気でした。

J Aは、消費拡大を目的に牛乳
の試飲とチーズの無料配布で参加。
「コクがあつておいしい」「この牛乳は
どこで作っていますか」など質問をす
る親子もいて賑わいを見せました。

うんまい牛乳を
よろしくね！

